

富士通では東京・大阪地区を中心に
 実際の職場を体感する「Professional Internship」、
 “働くこと”について考える「Summer Internship」、
 “やりたいこと”をしっかりと思い描くための「Spring Internship」、
 “自分を知る”、“社会を知る”、“仕事を知る”ための「FUJITSU College」の開催をそれぞれ予定しています。
 皆さんの目的やスケジュールに合わせて、ぜひプログラムに参加してください。

FUJITSU Internship Programs

自分を知る。
 社会を知る。
 仕事を知る。
 未来を切り拓くチャンスは
 ここにあります。

皆さんは3年後、5年後、何をしているでしょうか。
 自分が働く姿を具体的にイメージできますか。

自分は本当に何をやりたいのか。
 自分にはどんな仕事に向いているのか。
 自分の専攻はどんな場で活かせるのか。
 「働く」ことを考えるとき、
 皆さんは自分自身に問いかけることになります。

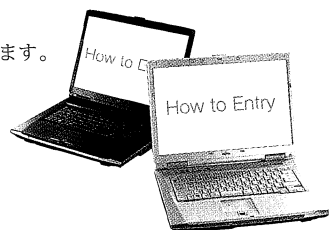
まずは自分自身と真剣に向き合い、考えてください。

私たちは、皆さんが自分の未来を考える「きっかけ」として、
 4種類の「仕事体験の場」を用意しました。

実際の業務を体験する中で、
 また、グループで課題に取り組む中で、様々な「気づき」を持ち帰って欲しい。
 私たちは、インターンシップを通して、
 皆さんの成長を本気でサポートしたいと考えています。

Professional Internship How to Entry

こちらではProfessional Internshipへの応募の流れをお知らせします。
(エントリー及び、最新スケジュール詳細はWebでご確認ください。
その他のインターンシップについても同様に、
Webからのエントリーになります。)



応募の流れ

01

インターンシップ Web サイトよりエントリー

<http://recruit.fujitsu.com/jp/internship/pro/>

02

応募テーマの選択

100以上のテーマの中から興味のあるテーマを
選択してください。

03

応募 (募集締切り1カ月前)

テーマ選択後、プロフェッショナルインターンシップ
ご応募受付サイトより応募してください。

04

マッチング面談 (約2週間前)

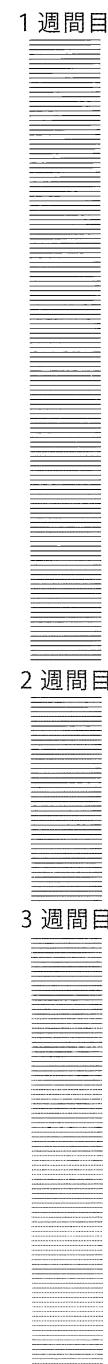
応募締切り後、書類選考通過者を対象にマッチング面談を行います。

05

職場受け入れ



Professional Internship Schedule (昨年度実施内容の一例)



「働く」とはどういうことが体験したい、今まで追究してきた専門性を社会で試してみたい、業務を通して自分の適性を発見したい...就職活動始めるに当たっての悩みは山積み。そんなとき、富士通で3週間の職場体験を実施していることを知る。プロフェッショナルインターンシップは、実際の現場に入り、現行のプロジェクトを体感できるらしい。100以上のテーマから探せることも魅力的だ。ホームページで調べてみると、自分の興味のあるテーマでの募集があり、エントリーを決意。

オリエンテーション インターンシッププログラムの始まりだ。午前中、川崎工場にてオリエンテーションへ参加。社会人になるということ、企業で働くこと、ルールやマナーなどの講義&ディスカッション。

インターン体験部署に出動 午後、お世話になる職場へ出動。自分を含め3名のインターン生が配属となった。オフィスには専用のデスクとパソコン、そしてIDカードが準備されていて、いよいよ始まるのだと気が引き締まった。部署での自己紹介のあとは社内を案内してもらう。初めて見る会社の内部や社員の方の姿に、期待に胸が膨らむ。

毎朝社員と同じ時間に出動 職場においても同じタイムスケジュールで仕事に取り組む。集中していると一日があつという間だ。

中間報告会 各テーマのインターンシップ参加者が集まり、中間報告会が行われた。進捗具合だけでなく、問題点や今後の修正点を確認し後半に向けての目標を設定し直す。皆それぞれがんばっているようで、刺激を受けた。

2週目、課題について試行錯誤しているうちに行き詰ってしまった。 社員の方は皆忙しそうだったが、思い切って質問をぶつけてみた。すると、とても丁寧に話を聞いてくれ、様々なアドバイスをくれた。一度冷静になって、課題に取り組むことができた。

3週間目が終わる日、研修内容や課題の成果発表を、部署内で行った。 最終日には、成果発表会を控えている。社員の方からいろいろと意見・指摘をいただいた。

最終日 15日間お世話になった職場とついにお別れ。社員の方との交流を通じて、社会人としてのあり方、仕事に対する姿勢を学ぶことができた。

成果発表会 インターンの総まとめとして全体での成果発表会だ。皆様々な内容をこなしてきたようだ。満足そうな顔をしている。また、改めて富士通のフィールドの広さを知り、次々と興味がわいてきた。職場体験を振り返ると、社会への「気付き」の場が多かった。「働く」とは、自分が進むべき方向が見えてきた気がする。すべてが終わり、夜は社員の方が送別会を開いてくれた。仕事の話だけでなく面白いプライベートな話まで聞けてとても良い思い出に。

インターンシップを
振り返って

インターンシップでは、大学で勉強していたことを活かせればと思っていたが、現実の厳しさを思い知った。同時に、より専門分野について研究を深め、企業という場で活かしていきたいという思いが強くなった。またビジネスの厳しさだけではなく達成感とやりがいを感じることができ、自分のやりたいことも見えてきた。自分の将来を考える上で、ぶれることのない軸ができたと思う。

テーマ検索・応募の詳細はこちらから。▶ <http://recruit.fujitsu.com/jp/internship/pro/>